



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月30日

上場会社名 株式会社日本M&Aセンター 上場取引所 東
 コード番号 2127 URL <https://www.nihon-ma.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理本部長 (氏名) 檜木 孝麿 (TEL) 03-5220-5454
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	17,696	23.1	9,186	32.3	9,245	32.9	6,337	26.1
2019年3月期第2四半期	14,378	6.1	6,944	△2.7	6,955	△3.0	5,026	△1.8

(注) 包括利益2020年3月期第2四半期 6,389百万円(30.1%) 2019年3月期第2四半期 4,909百万円(△5.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	39.14	38.76
2019年3月期第2四半期	31.25	30.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	43,046	34,072	78.9
2019年3月期	35,638	27,264	76.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 33,970百万円 2019年3月期 27,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	11.00	—	12.00	23.00
2020年3月期	—	11.00			
2020年3月期(予想)			—	12.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,400	13.8	13,500	7.7	13,500	7.7	9,120	2.8	56.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	166,022,800株	2019年3月期	163,855,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	3,002,404株	2019年3月期	3,002,368株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	161,926,962株	2019年3月期2Q	160,847,825株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)の経営成績は、下記のとおり、前年同期実績を営業利益で32.3%、経常利益で32.9%、親会社株主に帰属する四半期純利益で26.1%上回り、第2四半期連結累計期間における過去最高益を更新いたしました。

当第1四半期連結会計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)において第1四半期連結会計期間(4月1日～6月30日)における過去最高益を更新したのに続き、当第2四半期連結会計期間(2019年7月1日～2019年9月30日)においても四半期単位での過去最高益を大幅に更新することとなり、終始好調な案件成約状況のもと半期を折り返すことができました。

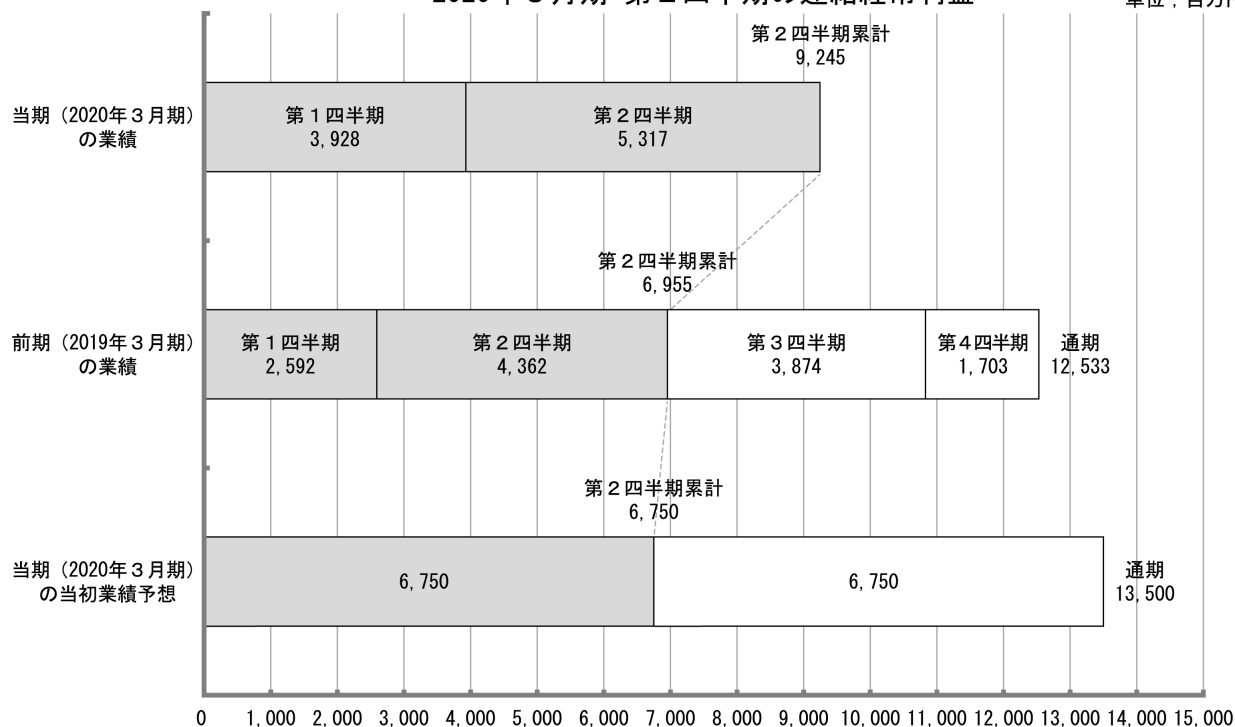
当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)における成約件数は519件(譲渡・譲受は別カウント)となり、前年同期間(前第2四半期連結累計期間)の385件から134件(+34.8%)増加し、同期間(第2四半期連結累計期間)における過去最多の案件成約となりました。

また、当第2四半期連結会計期間(2019年7月1日～2019年9月30日)における成約件数は285件(譲渡・譲受は別カウント)となり、前年同期間(前第2四半期連結会計期間)の212件から73件(+34.4%)増加し、四半期単位での過去最多の案件成約となりました。

	当第2四半期 連結累計期間の 当初業績予想	当第2四半期 連結累計期間の 実績	前第2四半期 連結累計期間の 実績	当初 業績予想 達成率	前年 同期比
売上高	16,200百万円	17,696百万円	14,378百万円	+109.2%	+23.1%
営業利益	6,750百万円	9,186百万円	6,944百万円	+136.1%	+32.3%
経常利益	6,750百万円	9,245百万円	6,955百万円	+137.0%	+32.9%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	4,560百万円	6,337百万円	5,026百万円	+139.0%	+26.1%

2020年3月期 第2四半期の連結経常利益

単位：百万円



当第2四半期連結会計期間の営業企画としましては、当第1四半期連結会計期間に引続き、当社グループの新たな地方エリア戦略に基づくセミナー展開に注力しました。

当連結会計年度は、例年であれば東京、大阪、名古屋、福岡といった大都市圏のみで開催していた大規模セミナーを廃止し、それに代えて、各地方ごとにそのエリアを細分化し、その主要都市を連日、短期集中的にセミナー展開しております。

当第1四半期連結会計期間の沖縄エリアに続き、当第2四半期連結会計期間は7月に中国・四国・兵庫エリアを全20会場にて、また、7月から9月に関東エリアを全8会場にてそれぞれ経営者のための事業承継セミナーを開催いたしました。

上記の地方エリアセミナーの展開により、更に細かく地場の事業承継ニーズを汲み上げ、企業数や就業人口の減少に直面するそれぞれの地域経済の活性化に貢献いたします。

上記の地方エリアセミナーの他にも、建設業界、食品・飲食業界、ソフトウェア業界、調剤薬局業界といった各種業界向けに専門特化したセミナー等を多数開催いたしました。

これらのセミナーにより受託した案件を次四半期以降の成約に結び付けるべく現在活動しております。

また、当第2四半期連結会計期間においては、M&A仲介業務以外の分野におきましても下記2つの事業展開をリリースいたしました。

① J-Adv i s e r 資格の取得と上場支援サービスの開始

当社はこれまで企業の成長をM&Aで支援してまいりましたが、この度、もう1つの成長手段であるIPO（株式上場）もサポートすべく、2019年7月にTOKYO P R O M a r k e tにおいて上場審査及び上場維持のための継続的な助言・指導サポートを行うJ-Adv i s e r資格を取得し、併せて、株式会社OKI NAWA J-A d v i s e rよりJ-A d v i s e r事業を譲受しました。

これにより、今後、中堅・中小企業に対する当社グループの成長支援の手段の多様化が図れるものと考えております。

② 経営者向けメディアプラットフォームの運営の開始

当社は2019年7月に株式会社Z U Uと経営者向けメディアの開発及び運営について業務提携し、合弁会社である株式会社Z U U M - Aを設立しました。株式会社Z U U M - Aは2019年8月に中堅・中小企業経営者向けのメディアプラットフォームである「THE OWNER」を公開いたしました。「THE OWNER」は国内N o . 1の経営者向け経営課題解決型メディアプラットフォームを目指してまいります。

後継者問題の深刻化や業界再編の加速化が進行する中で、今後ともより多くの中堅中小企業の経営者の方々にM&Aによる企業の存続と発展のためのソリューションを提供すべく、引続き積極的な営業を展開いたします。

2020年3月期第1四半期連結会計期間に係る連結経営成績に関する定性的状況については、2020年3月期第1四半期決算短信（2019年7月30日開示）をご参照ください。

(2) 財政状態に関する説明

純資産合計は、34,072百万円となり、前連結会計年度末に比べて25.0%の増加となりました。

① 資産の部

流動資産は、29,604百万円となりました。これは、現金及び預金が9,368百万円増加し、売掛金が2,770百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて69.3%の増加となりました。

固定資産は、13,441百万円となりました。これは、長期預金が5,000百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて25.9%の減少となりました。

これらにより、資産合計は、43,046百万円となり前連結会計年度末に比べて20.8%の増加となりました。

② 負債の部

流動負債は、7,607百万円となりました。これは、買掛金が711百万円、未払法人税等が644百万円増加し、未払費用が523百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて17.0%の増加となりました。

固定負債は、1,365百万円となりました。これは、長期借入金が500百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて27.1%の減少となりました。

これらにより、負債合計は、8,973百万円となり前連結会計年度末に比べて7.2%の増加となりました。

③ 純資産の部

純資産合計は、34,072百万円となりました。これは主として利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加額6,337百万円及び配当金の支払による減少額1,930百万円により、4,406百万円増加し、新株予約権の行使により資本金が1,177百万円、資本剰余金が1,177百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて25.0%の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月26日発表の通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,495,555	22,864,283
売掛金	2,049,067	4,819,651
有価証券	1,700,000	1,700,000
前払費用	200,286	153,662
その他	43,372	67,295
流動資産合計	17,488,282	29,604,893
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	324,442	341,950
その他(純額)	155,640	168,536
有形固定資産合計	480,083	510,486
無形固定資産	25,402	159,502
投資その他の資産		
投資有価証券	2,568,089	2,793,470
繰延税金資産	354,120	242,995
長期預金	14,000,000	9,000,000
その他	722,303	734,653
投資その他の資産合計	17,644,512	12,771,119
固定資産合計	18,149,998	13,441,108
資産合計	35,638,280	43,046,001
負債の部		
流動負債		
買掛金	423,988	1,135,149
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	1,000,000
未払費用	1,357,176	833,328
未払法人税等	2,343,921	2,988,118
前受金	114,188	100,961
預り金	190,790	158,566
賞与引当金	160,442	178,227
役員賞与引当金	—	222,000
その他	909,018	990,857
流動負債合計	6,499,526	7,607,209
固定負債		
長期借入金	1,500,000	1,000,000
長期末払金	374,441	365,894
固定負債合計	1,874,441	1,365,894
負債合計	8,373,967	8,973,103

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,383,090	2,560,368
資本剰余金	1,228,558	2,405,835
利益剰余金	29,203,235	33,610,073
自己株式	△4,962,165	△4,962,264
株主資本合計	26,852,718	33,614,013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	291,018	356,006
その他の包括利益累計額合計	291,018	356,006
新株予約権	46,806	37,033
非支配株主持分	73,769	65,844
純資産合計	27,264,313	34,072,897
負債純資産合計	35,638,280	43,046,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	14,378,558	17,696,501
売上原価	5,072,950	5,982,708
売上総利益	9,305,608	11,713,793
販売費及び一般管理費	2,360,906	2,526,979
営業利益	6,944,701	9,186,813
営業外収益		
受取利息	182	201
受取配当金	6,142	13,081
持分法による投資利益	4,371	17,581
投資事業組合運用益	2,400	30,544
その他	1,585	1,673
営業外収益合計	14,683	63,082
営業外費用		
支払利息	3,962	2,834
為替差損	—	1,225
その他	—	2
営業外費用合計	3,962	4,061
経常利益	6,955,421	9,245,834
特別損失		
投資有価証券評価損	—	899
特別損失合計	—	899
税金等調整前四半期純利益	6,955,421	9,244,934
法人税、住民税及び事業税	1,827,813	2,836,415
法人税等調整額	100,635	84,370
法人税等合計	1,928,449	2,920,786
四半期純利益	5,026,972	6,324,147
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	△12,924
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,026,972	6,337,072

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	5,026,972	6,324,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△117,874	64,988
その他の包括利益合計	△117,874	64,988
四半期包括利益	4,909,097	6,389,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,909,097	6,402,060
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△12,924

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,955,421	9,244,934
減価償却費	62,675	49,558
投資有価証券評価損	—	899
のれん償却額	—	5,178
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,493	17,784
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△100,000	222,000
受取利息及び受取配当金	△6,325	△13,282
支払利息	3,962	2,834
為替差損益(△は益)	—	1,225
持分法による投資損益(△は益)	△4,371	△17,581
売上債権の増減額(△は増加)	△2,745,629	△2,770,583
前払費用の増減額(△は増加)	29,862	46,624
仕入債務の増減額(△は減少)	345,034	711,160
未払費用の増減額(△は減少)	△393,186	△523,813
前受金の増減額(△は減少)	△58,233	△13,227
預り金の増減額(△は減少)	8,513	△32,223
長期末払金の増減額(△は減少)	△3,359	△8,547
敷金及び保証金の増減額(△は増加)	7,526	△12,350
その他	△306,606	47,407
小計	3,815,776	6,957,997
利息及び配当金の受取額	13,359	16,479
利息の支払額	△3,950	△2,868
法人税等の支払額	△2,206,938	△2,210,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,618,246	4,761,246
投資活動によるキャッシュ・フロー		
譲渡性預金の純増減額(△は増加)	—	△600,000
有形固定資産の取得による支出	△53,449	△73,177
無形固定資産の取得による支出	—	△146,061
投資有価証券の取得による支出	△662,909	△150,378
出資金の分配による収入	37,800	55,316
定期預金の預入による支出	△5,100,445	△14,100,470
定期預金の払戻による収入	6,100,432	9,100,458
その他	805	2,999
投資活動によるキャッシュ・フロー	322,234	△5,911,314
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	8,532	2,345,343
長期預金の預入による支出	△1,000,000	—
長期預金の払戻による収入	—	5,000,000
長期借入金の返済による支出	△500,000	△500,000
自己株式の取得による支出	△328	△99
配当金の支払額	△1,929,587	△1,930,233
非支配株主からの払込みによる収入	—	5,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,421,384	4,920,009
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△1,225
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,480,902	3,768,715
現金及び現金同等物の期首残高	7,236,592	8,995,097
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,755,690	12,763,812

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により、資本金および資本剰余金がそれぞれ1,177,277千円増加しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が2,560,368千円、資本剰余金が2,405,835千円となっております。